

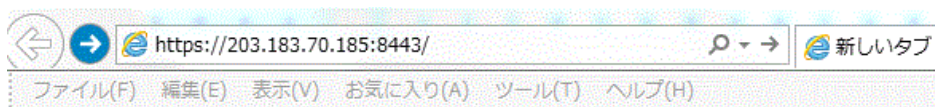
内容

【コントロールパネルへログインする】	2
【メールアカウントの新規作成】	4
【メールアカウント設定：共通項目】	7
【メールアカウント設定：メールアドレスおよびパスワードの変更】	8
【メールアカウント設定：転送設定】	9
【メールアカウント設定：メールエイリアス設定】	10
【メールアカウント設定：自動応答設定】	12
【メールアカウント設定：スパムフィルタ設定】	14
【メールアカウント設定：アンチウィルス設定】	17
【メールアカウントの削除】	18
【コントロールパネルからログアウトする】	19
【送信メッセージ数の上限や送信メールの制御について】	19

コントロールパネル メールアカウント登録・設定 手順書

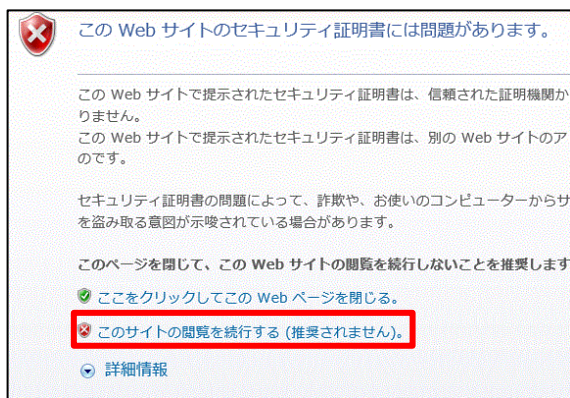
【コントロールパネルへログインする】

1. Web ブラウザを起動し、https://203.183.70.185:8443/にアクセスします。



2. セキュリティ警告（証明書エラー）が表示された場合、サイトアクセスを続行します。
ここでは、InternetExplorer、GoogleChrome、FireFox の例を示します。

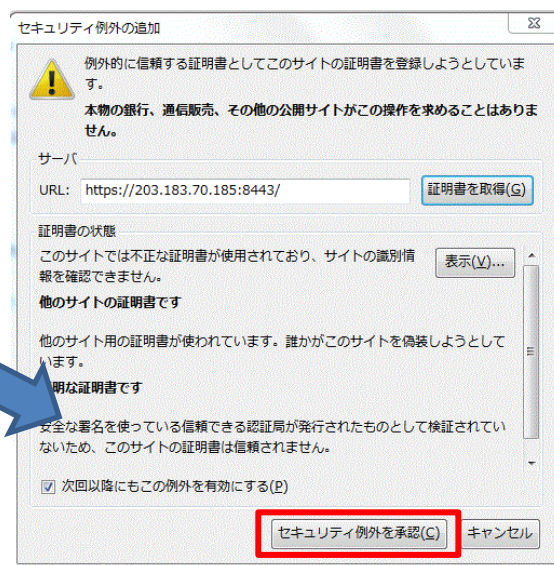
【InternetExplorer】



【GoogleChrome】



【FireFox】



コントロールパネル メールアカウント登録・設定 手順書

3. コントロールパネル (Plesk Web Host Edition) ログイン画面が表示されます。
ユーザ名、パスワードを入力してください。ユーザ名およびパスワードは、アサクラソフトよりお伝えするメールアカウント管理用メールアドレスおよびパスワードです。
ユーザ名、パスワードを入力したら、[ログイン]ボタンをクリックしてください。
コントロールパネルが表示されます。

The image shows two screenshots from the Plesk Web Host Edition interface. The top screenshot is the login page, where the username 'admin@' and a masked password are entered into their respective fields. The 'Login' button is highlighted with a red box. Below the login fields is a link for 'Forgot your password?'. A large blue arrow points down to the second screenshot, which shows the 'Email' management page. This page has tabs for 'Email addresses', 'Email settings', and 'Limiting outgoing mail'. The 'Email addresses' tab is active, showing a table with one email address: 'admin@'. The table has columns for 'Email address', 'User', and 'Usage'. The usage for 'admin@' is 'Unlimited, 4.00 KB used'. There are also buttons for 'Create email address', 'Update usage statistics', 'Limit outgoing message count', and 'Delete'.

plesk web host edition

ユーザ名 admin@

パスワード

インターフェース言語 デフォルト

パスワードを忘れた場合 ログイン

plesk web host edition ログイン名: 契約 ヘルプ

メール

メールアドレス メール設定 送信メールの制御

ドメインに紐付けられたメールアカウントを作成・管理します。各メールアカウントに対し、メールボックス、同じメールボックスに追加できるメールアドレス(メールエイリアス)数、自動応答、1つ以上のメールアドレスへのメール転送などを設定することができます。また、アンチスパムやアンチウイルスサービスを使用できる場合は、これらをセットアップすることもできます。

メールアドレスを作成 使用量統計を更新 送信メッセージ数の上限 削除

合計 1 件 ページあたりのエントリ数: 10 25 100 すべて

メールアドレス	ユーザ	使用量
admin@		無制限 中、4.00 KB 使用

合計 1 件 ページあたりのエントリ数: 10 25 100 すべて

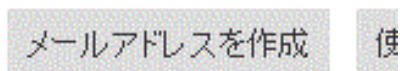
【メールアカウントの新規作成】

1. [メールアドレス]タブをクリックしてください。メールアカウントの作成・管理画面が表示されます。

メール



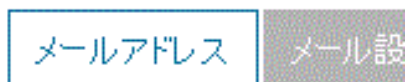
ドメインに紐付けられたメールアドレスを使用できる場合は、これら



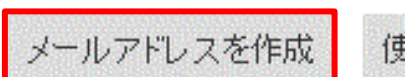
2. [メールアドレスを作成]をクリックしてください。

※既に登録されているメールアドレス admin@〇〇はメールアカウント管理用メールアドレスです。このアドレスを編集するとコントロールパネルにログインできなくなる等の問題が発生する恐れがありますので編集しないでください。

メール



ドメインに紐付けられたメールアドレスを使用できる場合は、これら



コントロールパネル メールアカウント登録・設定 手順書

3. メールアドレス作成画面が表示されます。新規登録するメールアドレスを設定します。
 - ① [全般]タブを選択します。
 - ② [メールアドレス]欄には、新規登録したいメールアドレスを入力します。入力できる部分は@以前の部分（ローカルパートといいます）です。
 - ③ [顧客パネルへのアクセス]のチェックを外してください。
 - ④ [パスワード]欄には、登録するメールアドレスのパスワードを入力してください。
※パスワードは半角英数字 5 文字以上 20 文字以内でなければなりません。
※パスワードの中にメールアドレスを含むことはできません。
【例】メールアドレス：info@xxx.co.jp パスワード：abinfo~~cd~~
 - ⑤ [パスワード確認]欄には、④で入力したパスワードを入力してください。
 - ⑥ [メールボックス]にチェックが入っていることを確認します。チェックが入っていない場合はチェックを入れてください。
 - ⑦ メールボックスのサイズ設定は、[デフォルトサイズ]を選択してください。
 - ⑧ 送信メールメッセージ数の上限は[デフォルト]を選択してください。
 - ⑨ この設定でアドレスを登録する場合は、[OK]ボタンをクリックしてください。登録する前に続けて他の設定も行う場合は、設定を行いたいタブをクリックしてください。[OK]ボタンをクリックしない限り、アドレスは登録されません。登録をキャンセルする場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。

メールアドレスを作成

① **全般** 転送 メールエイリアス 自動応答 スпамフィルタ アンチウイルス

このメールアドレスに補助ユーザが紐付けられている(顧客パネルへのアクセスが有効である)場合、このページのメールアドレス *

② sample @

③ ☒ 顧客パネルへのアクセス (ユーザ名: sample@)

パスワード ④ 強 (?)

このパスワードは、メールボックスへのアクセスと、Plesk へのログイン(レスが補助ユーザに関連付けられている場合)。

生成 表示

パスワード確認 ⑤

⑥ ☒ メールボックス ⑦ ☒ デフォルトサイズ(無制限)

☐ 別のサイズ KB

サイズをデフォルトサイズより大きくすることはできません。

送信メールメッセージ数の上限 ⑧ ☒ デフォルト(500 通/時間)

☐ メールボックスのカスタム値

0 通 ☐ 無制限

Plesk での説明

説明は、このメールアカウントへのアクセス権を持つすべての人に表示

* 必須フィールド ⑨ **OK** キャンセル

コントロールパネル メールアカウント登録・設定 手順書

[OK] ボタンをクリックすると、情報欄に[メールアドレス〇〇が作成されました]と表示されます。

メール

✓ 情報: メールアドレス [REDACTED] が作成されました。

※「転送」、「メールエイリアス」、「自動応答」、「スパムフィルタ」、「アンチウィルス」の設定は後述の各項目を参照してください。

【メールアカウント設定：共通項目】

1. 編集するメールアドレスをクリックしてください。

※メールアドレス admin@〇〇はメールアカウント管理用メールアドレスです。このアドレスを編集するとコントロールパネルにログインできなくなる等の問題が発生する恐れがありますので編集しないでください。

メール

[メールアドレス](#)
[メール設定](#)
[送信](#)

ドメインに紐付けられたメールアカウントを使用できる場合は、これらをセットアップ

[メールアドレスを作成](#)
[使用量統計を](#)

合計 2 件

☐ メールアドレス ▲

☐ admin@

☐ sample@

2. 編集するメールアドレスの設定画面が表示されます。以降の各種設定編集はこの画面が基本となります。以降の各種設定編集は必要に応じて行ってください。

sample@

[全般](#)
[転送](#)
[メールエイリアス](#)
[自動応答](#)
[スパムフィルタ](#)
[アンチウイルス](#)

このメールアカウントに補助ユーザーが紐付けられている(顧客パネルへのアクセスが有効である)場合、このページで行った変更は、補助ユーザーの設定にも適用されます。

メールアドレス *

☐ 顧客パネルへのアクセス (ユーザー名: sample@)

パスワード

このパスワードは、メールボックスへのアクセスと、Plesk へのログインに使用されます(アドレスが補助ユーザーに関連付けられている場合)。

[生成](#) [表示](#)

パスワード確認

☒ メールボックス

☒ デフォルトサイズ (無制限)

☐ 別のサイズ

サイズをデフォルトサイズより大きくすることはできません。

☒ デフォルト (500 通/時間)

☐ メールボックスのカスタム値

通 ☐ 無制限

Plesk での説明

説明は、このメールアカウントへのアクセス権を持つすべての人に表示されます。

* 必須フィールド

[OK](#) [適用する](#) [キャンセル](#)


※「OK」は変更が完全に適用されて設定画面が閉じられます。

「適用」は変更を反映させますが設定画面が閉じられないため

当初の変更が意に沿わない場合、改めて変更できるという違いがあります。


【メールアカウント設定：メールアドレスおよびパスワードの変更】


- ① [全般]タブをクリックして全般設定画面を表示します。
- ② メールアドレスを変更する場合、[メールアドレス]欄に新しいメールアドレスを入力してください。
- ③ [パスワード]欄には、メールアドレスのパスワードを入力してください。
※パスワードは半角英数字 5 文字以上 20 文字以内でなければなりません。
※パスワードの中にメールアドレスを含むことはできません。
【例】メールアドレス：info パスワード：abinfo~~cd~~
- ④ [パスワード確認]欄には、③で入力したパスワードを入力してください。
- ⑤ [OK] ボタンをクリックしてください。[OK] ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません。続けて他の設定を行う場合は、設定を行いたいタブをクリックしてください。キャンセルする場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。

sample@

① **全般** 転送 メールエイリアス 自動応答 スпамフィルタ アンチウイルス

このメールアカウントに補助ユーザが紐付けられている(顧客パネルへのアクセスが有効である)場合、このページで行った変更は、補助ユーザの設定にも適用され

メールアドレス * ② sample @

☐ 顧客パネルへのアクセス (ユーザ名: sample@)

パスワード ③

このパスワードは、メールボックスへのアクセスと、Plesk へのログインに使用されます(アドレスが補助ユーザに関連付けられている場合)。

生成 表示

パスワード確認 ④

☒ メールボックス

● デフォルトサイズ(無制限)
○ 別のサイズ KB
サイズをデフォルトサイズより大きくすることはできません。

送信メールメッセージ数の上限

● デフォルト(500 通/時間)
○ メールボックスのカスタム値
 0 通 ☐ 無制限

Plesk での説明

説明は、このメールアカウントへのアクセス権を持つすべての人に表示されます。

* 必須フィールド

⑤ **OK** 適用する キャンセル

【メールアカウント設定：転送設定】

- ① [転送]タブをクリックして転送設定画面を表示します。
- ② [メール転送を有効にする]にチェックを入れます。
- ③ 転送先メールアドレスを入力します。転送先が複数ある場合は、メールアドレスをスペース、カンマ（,）、セミコロン（;）、改行のいずれかで区切ってください（この例では改行で区切っています。）
- ④ [OK]ボタンをクリックしてください。[OK]ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません。続けて他の設定を行う場合は、設定を行いたいタブをクリックしてください。キャンセルする場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。

sample@

① 全般 転送 メールエイリアス 自動応答 スпамフィルタ アンチウイルス

1 つ以上のメールアドレスへのメール転送をセットアップします。[全般]タブでメールボックスが有効

② ☒ メール転送を有効にする

すべての受信メールを次のメールアドレスに転送

③

test1@sample.com
test2@sample.com
test3@gmail.com

④

* 必須フィールド

OK 適用する キャンセル

転送設定を解除する場合は、

- ① [メール転送を有効にする]のチェックを外してください。
- ② [OK]ボタンをクリックしてください。[OK]ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません（キャンセルする場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください）。

【メールアカウント設定：メールエイリアス設定】

- ① [メールエイリアス]タブをクリックし、メールエイリアス設定画面を表示します。
- ② [メールエイリアス]欄に、設定したいメールアドレスを入力してください。
- ③ メールエイリアスをプライマリメールアドレス（この例では sample@〇〇〇）に複数設定したい場合は、[メールエイリアスの追加]をクリックして、入力欄を追加して設定してください。
- ④ 最後に[OK]ボタンをクリックしてください。[OK]ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません。続けて他の設定を行う場合は、設定を行いたいタブをクリックしてください。キャンセルする場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。

sample@

① メールエイリアス

メールエイリアスとは、プライマリメールアドレスに関連付けられている代替メールアドレスです。メールエイリアス

② sample2

③ sample3

sample4

メールエイリアスを追加

* 必須フィールド

④ OK

適用する

キャンセル

プライマリメールアドレスに設定されたメールエイリアスが表示されます。

☐ メールアドレス

☐ admin@

☐ sample@ (sample2@)

sample2@

sample3@

sample4@

sample4@

コントロールパネル メールアカウント登録・設定 手順書

メールエイリアス設定を削除するには、

- ① [メールエイリアス]タブをクリックし、メールエイリアス設定画面を表示します。
- ② 設定したメールエイリアスの右側にある[削除]リンクをクリックして項目を削除します。一番上のメールエイリアス欄には[削除]リンクがないので、入力内容を手動で削除します。
- ③ 最後に[OK]ボタンをクリックしてください。[OK]ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません（キャンセルする場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください）。

The screenshot illustrates the process of deleting an email alias in two steps. The top part shows the initial state where the 'メールエイリアス' (Email Alias) tab is selected. A list of aliases (sample2, sample3, sample4) is displayed, each with a '削除' (Delete) button next to it. A red box highlights the '削除' button for 'sample4', and a red circle with the number 2 is next to it. Below the list is a '+ メールエイリアスを追加' (Add email alias) link. At the bottom, there are buttons for 'OK', '適用する' (Apply), and 'キャンセル' (Cancel). A red box highlights the 'OK' button, and a red circle with the number 3 is next to it. A large blue arrow points down to the bottom part of the screenshot, which shows the state after the deletion. The 'sample4' alias has been removed from the list. The 'OK' button is still highlighted with a red box and a red circle with the number 3.

sample@.

全般 転送 **メールエイリアス** 自動応答 スпамフィルタ アンチウイルス

メールエイリアスとは、プライマリメールアドレスに関連付けられている代替メールアドレスです。メールエイリアス

メールエイリアス

sample2 @.

sample3 @.

sample4 @.

+ メールエイリアスを追加

* 必須フィールド

OK 適用する キャンセル

sample@.

全般 転送 **メールエイリアス** 自動応答 スпамフィルタ アンチウイルス

メールエイリアスとは、プライマリメールアドレスに関連付けられている代替メールアドレスです。メ

受信します。

メールエイリアス

+ メールエイリアスを追加

* 必須フィールド

③ OK 適用する キャンセル

【メールアカウント設定：自動応答設定】

- ① [自動応答]タブをクリックし、自動返信設定画面を表示します。
- ② [自動応答を有効にする]にチェックを入れてください。
- ③ [自動応答メールの件名]欄には、返信するメールの件名を入力してください。
「Re: <request_subject>」と入力すると、受信したメールの件名に「Re:」が付いた件名になります。
(例：受信メールの件名が「問い合わせ」の場合、自動返信メールの件名は「Re: 問い合わせ」になります)
- ④ [自動応答メールのテキスト]欄には、返信するメールの内容を記入してください。
- ⑤ [転送先]欄には、受信メールを他のメールアドレスに転送する場合、転送先メールアドレスを入力してください。転送しても元のメールアドレス（この例では sample@〇〇）にも受信メールは届きます。
- ⑥ 最後に[OK]ボタンをクリックしてください。[OK]ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません。続けて他の設定を行う場合は、設定を行いたいタブをクリックしてください。キャンセルする場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。

sample@〇〇

① 全般 転送 メールエイリアス **自動応答** スпамフィルタ アンチウイルス

自分のメールアドレス宛でのすべてのメールメッセージに自動応答を設定します。自動応答とは、出張や

② ☒ 自動応答を有効にする

自動応答メールの件名 * ③ Re: <request_subject>

メッセージフォーマット ☒ テキスト形式 ☐ HTML

テキスト形式は、すべてのメールクライアントプログラムでサポート成者が見ている通りのメッセージがすべての受信者に表示されま
さまざまなフォントスタイルの書式付きテキストを入力できるため、
だし、メールクライアントによっては HTML メッセージをサポートし
クライアントを使用している受信者には書式付きテキストが表示され

エンコーディング UTF-8

エンコーディングは、テキスト文字をどのように表示するかを決定し
デコーディングは UTF-8 です。

自動応答メールのテキスト ④ *月*日まで出張しております。
戻り次第、内容を確認させていただきます。

テキスト形式のみ。HTMLは許可されません。タグはすべて無視

転送先 ⑤ test@sample.com

自動応答の送信時に、オリジナルメッセージは指定のメールアドレス

1 日に同一メールアドレスに送信す
る自動応答 * 1 回まで

添付ファイル 参照... 削除

添付ファイルを追加

☐ 指定日に自動応答をオフにする 24 6月 2016

* 必須フィールド ⑥ OK 適用する キャンセル

コントロールパネル メールアカウント登録・設定 手順書

自動応答設定を解除するには、

- ① [自動応答を有効にする]のチェックを外してください。
- ② [OK] ボタンをクリックしてください。[OK] ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません（キャンセルする場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください）。

sample@sample.com

全般 転送 メールエイリアス **自動応答** スпамフィルタ アンチウイルス

自分のメールアドレス宛てのすべてのメールメッセージに自動応答を設定します。自動応答とは、出張や

① ☐ 自動応答を有効にする

自動応答メールの件名 * Re: <request_subject>

メッセージフォーマット ☒ テキスト形式 ☐ HTML

テキスト形式は、すべてのメールクライアントプログラムでサポートされている通りのメッセージがすべての受信者に表示されるため、さまざまなフォントスタイルの書式付きテキストを入力できるため、ただし、メールクライアントによっては HTML メッセージをサポートしていないクライアントを使用している受信者には書式付きテキストが表示されません。

エンコーディング UTF-8

エンコーディングは、テキスト文字をどのように表示するかを決定するエンコーディングは UTF-8 です。

自動応答メールのテキスト

*月*日まで出張しております。

戻り次第、内容を確認させていただきます。

テキスト形式のみ。HTMLは許可されません。タグはすべて無視

転送先 test@sample.com

自動応答の送信時に、オリジナルメッセージは指定のメールアドレスに

1 日に同一メールアドレスに送信する自動応答 * 1 回まで

☐ 指定日に自動応答をオフにする 24 6月 2016

* 必須フィールド

② OK 適用する キャンセル

【メールアカウント設定：スパムフィルタ設定】

- ① [スパムフィルタ]タブをクリックし、スパムフィルタ設定画面を表示します。
- ② メールサーバー側でスパムフィルタを設定する場合、[このメールアドレスに対してアンチスパム保護を有効化]にチェックを入れてください。
- ③ スпамに分類されたメッセージに対する処理を指定します。用途に応じて設定してください。
 - A) [スパムメッセージの件名に指定テキストを追加してマーキングする]
 スпамメールに対して、件名に指定テキストを追加した上で、スパムメールも受信します。ローカルのメールソフトのスパムフィルタ設定を使用する場合やメールの受信漏れをなくしたい場合に有効です。
 - B) [スパムメッセージをすべて削除する]
 スпамフィルタでスパムメールと認識されたメールはサーバー側で削除され、ローカルのメールソフトで受信することはできません。削除されたメールを復元することはできません。
 - C) [スパムをスパムフォルダに移動する]
 スпамフィルタでスパムメールと認識されたメールをメールサーバー内の「Spam」フォルダに移動させます。「Spam」フォルダに移動されたメールは、ウェブメールで閲覧することができます。「Spam」フォルダに移動されたメールは30日後に自動的に削除されます。重要なメッセージを見落とさないように「Spam」フォルダのコンテンツは定期的に確認し、スパムではないすべてのメッセージを受信フォルダに戻す必要があります。
- ④ [OK]ボタンをクリックしてください。[OK]ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません。続けて他の設定を行う場合は、設定を行いたいタブをクリックしてください。キャンセルする場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。

sample@ [redacted] ①

全般 転送 メールエイリアス 自動応答 **スパムフィルタ** アンチウイルス

スパムフィルタリングサービスは、そのメールアドレス宛てに送信されたスパムメールを検出します。ルータは、スパムの署名を識別するために、さまざまなローカルテストとネットワークテストを行います

② ☒ このメールアドレスをアンチスパムで保護する

スパムとして分類されたメッセージに対する処理

③

- ☒ スпамメッセージの件名に指定テキストを追加する
 SPAM
 テキストを追加したくない場合は、このフィールドを空白名にスコアを含めたい場合は、_SCORE_ と入力してください
- ☐ スпамメッセージをすべて削除する
 スпамメッセージは受信ボックスから削除されます
- ☐ スпамをスパムフォルダに移動する
 スпамメッセージをすべて「スパム」フォルダに移動します。プログラムまたはウェブメールからアクセスできる場合は、スパムフォルダを用いてスパムフィルタを学習

高度な設定を表示する

* 必須フィールド

④ OK 適用する キャンセル

コントロールパネル メールアカウント登録・設定 手順書

ホワイトリスト、ブラックリストを設定する場合、[高度な設定を表示する]①をクリックし、各入力欄②③に登録したいメールアドレスを入力します。

また、スパムフィルタの感度を変更したい場合は、[スパムフィルタの感度]④の値を変更してください。値は小さくするとフィルタの感度が上がり、大きくすると感度が下がります。小さくし過ぎると必要なメールまでスパムと判定されたり、逆に大きくし過ぎるとスパムメールを見逃してしまいますのでご注意ください。

☒ このメールアドレスをアンチスパムで保護する

スパムとして分類されたメッセージに 対する処理

☒ スパムメッセージの件名に指定テキストを追加する

SPAM

テキストを追加したくない場合は、このフィールドを空白
名にスコアを含めたい場合は、_SCORE_ と入力してください

☐ スパムメッセージをすべて削除する

スパムメッセージは受信ボックスから削除されます

☐ スパムをスパムフォルダに移動する

スパムメッセージをすべて「スパム」フォルダに移動しま
ントプログラムまたはウェブメールからアクセスできます
場合は、スパムフォルダを用いてスパムフィルタを学習

①

+ 高度な設定を表示する

— 高度な設定を隠す

フィルタ感度

スパムフィルタは、各メッセージのコンテンツと件名に対して複数のテストを実施します。その結果、各メッ
感度が設定されています。現在の設定でスパムメッセージを大量に受信している場合、フィルタ値を小さく
こちらをご覧ください。

スパムフィルタの感度 *

④

7

ホワイトリスト

ホワイトリストに含まれる送信者からのメールはチェックされません。

ホワイトリスト

②

sample@sample.com

ドメイン名を 1 行に 1 件ずつ入力してください。アドレスにはワイ
用できます(例: *@domain.com, user?@*.com)。

ブラックリスト

ブラックリストに含まれる送信者からのメールはブロックされます。

ブラックリスト

③

spam@spam.net
spamer@spam.info

ドメイン名を 1 行に 1 件ずつ入力してください。アドレスにはワイ
用できます(例: *@domain.com, user?@*.com)。

* 必須フィールド

OK

適用する

キャンセル

コントロールパネル メールアカウント登録・設定 手順書

スパムフィルタ設定を解除するには、

- ① [このメールアドレスに対してアンチスパム保護を有効化]のチェックを外してください。
- ② [OK] ボタンをクリックしてください。[OK] ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません（キャンセルする場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください）。

sample@.

全般	転送	メールエイリアス	自動応答	スパムフィルタ	アンチウイルス
----	----	----------	------	---------	---------

スパムフィルタリングサービスは、そのメールアドレス宛てに送信されたスパムメールを検出します。スパムメールは、スパムの署名を識別するために、さまざまなローカルテストとネットワークテストを行います。

- ① ☒ このメールアドレスをアンチスパムで保護する

スパムとして分類されたメッセージに対する処理

- ☒ スпамメッセージの件名に指定テキストを追加する

SPAM

テキストを追加したくない場合は、このフィールドを空白のまま宛名にスコアを含めたい場合は、_SCORE_と入力してください。

- ☐ スпамメッセージをすべて削除する

スパムメッセージは受信ボックスから削除されます

- ☐ スпамをスパムフォルダに移動する

スパムメッセージをすべて「スパム」フォルダに移動します。このイントラプログラムまたはウェブメールからアクセスできます。IMAPの場合は、スパムフォルダを用いてスパムフィルタを学習させるこ

+ [高度な設定を表示する](#)

* 必須フィールド

②

OK	適用する	キャンセル
----	------	-------

【メールアカウント設定：アンチウイルス設定】

- ① [アンチウイルス]タブをクリックし、アンチウイルス設定画面を表示します。
- ② [このメールアドレスをアンチウイルスで保護]にチェックを入れてください。
- ③ [ウイルスチェック]の項目は[送信メールと受信メール]を選択してください。
- ④ [OK] ボタンをクリックします。[OK] ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません。続けて他の設定を行う場合は、設定を行いたいタブをクリックしてください。キャンセルする場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。

sample@

全般	転送	メールエイリアス	自動応答	スパムフィルタ	① アンチウイルス
----	----	----------	------	---------	-----------

アンチウイルスサービスは、ウイルスを含むメールをブロックし、送信者と受信者に通知します。

- ② ☒ このメールアドレスをアンチウイルスで保護

ウイルスチェック

☐ 受信メールのみ

☐ 送信メールのみ

- ③ ☒ 送信メールと受信メール

* 必須フィールド

④

OK

適用する

キャンセル

アンチウイルス設定を解除するには、

- ① [このメールアドレスをアンチウイルスで保護]のチェックを外してください。
- ② [OK] ボタンをクリックします。[OK] ボタンをクリックしない限り、設定は反映されません（キャンセルする場合は、[キャンセル]ボタンをクリックしてください）。

sample@

全般	転送	メールエイリアス	自動応答	スパムフィルタ	アンチウイルス
----	----	----------	------	---------	---------

アンチウイルスサービスは、ウイルスを含むメールをブロックし、送信者と受信者に通知します。

- ① ☐ このメールアドレスをアンチウイルスで保護

ウイルスチェック

☐ 受信メールのみ

☐ 送信メールのみ

☒ 送信メールと受信メール

* 必須フィールド

②

OK

適用する

キャンセル

【メールアカウントの削除】

※削除したメールアカウントのデータを復元することはできません。削除する際は注意してください。

- ① コントロールパネル上段の[メール]タブをクリックし、メールアドレス一覧を表示してください。
- ② 削除するメールアドレスにチェックを入れてください。
- ③ [削除]ボタンをクリックしてください。

メール

① メールアドレス メール設定 送信メールの制御

ドメインに紐付けられたメールアカウントを作成・管理します。各メールアカウントに対し、メールを使用できる場合は、これらをセットアップすることもできます。

メールアドレスを作成 使用量統計を更新 送信メッセージ数の上限 ③ 削除

合計 2 件

☐ メールアドレス

☐ admin@

② ☒ sample@

合計 2 件

- ④ メールアドレス削除確認ポップアップが表示されます。[はい]をクリックしてください。



削除が完了すると、情報欄に[選択したメールアドレスは削除されました]と表示されます。メールアドレスの削除作業は以上です。

メール

✓ 情報: 選択したメールアドレスは削除されました。

【コントロールパネルからログアウトする】

画面上部のログイン名をクリックし、表示されるプルダウンメニューから[ログアウト]を選択し、ログアウトしてください。



【送信メッセージ数の上限や送信メールの制御について】

* ご注意をお願いしたいこと *

[送信メッセージ数の上限]や[送信メールの制御]は触らないようにしてください。

また、どうしても設定が必要な場合にはサポートダイヤル

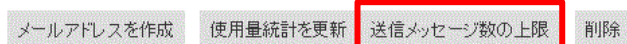
0120-134-303

までご連絡をお願いします。

メール



ドメインに紐付けられたメールアカウントを作成・管理します。各メールアカウントに対し、(ス)数、自動応答、1つ以上のメールアドレスへのメール転送などを設定することができ、をセットアップすることもできます。



メール



ドメインまたはウェブスペースのメールサービス設定を変更することができます。

サービスのアクティブ化/非アクティブ化		ウェブメール	存在しないユーザ宛てのメール	送信メッセージ数の上限	
合計 1 件		ページあたりのエントリ数: 10 25 100			
<input type="checkbox"/>	ドメイン名 ^	メールサービス	ウェブメール	存在しないユーザ宛てに送信されたメール	送信メッセージ数
<input type="checkbox"/>		オン	Horde (6.2.9)	拒否	上限を編集

以上システム上必要な設定ですので

ご理解くださいますようお願い申し上げます。